

高島屋×阪急阪神百貨店×ラッキーアンドカンパニー 3社共同企画

第3回「ジュエリーブランドスタートアップ支援プロジェクト」

才能の発掘からマーケットデビューまでを一貫して支援する取り組みをご紹介します
POP UP イベントにて、商品化したジュエリーの販売をスタート

ザ ネクスト ジュエリー THE NEXT JEWELRY

2月18日(水)～2月24日(火) 新宿高島屋 2階 アクセサリー特設会場

3月25日(水)～3月31日(火) 阪急うめだ本店 1階 プロモーションスペース11

株式会社高島屋(本社:大阪市中央区、代表取締役社長 村田善郎)は、株式会社阪急阪神百貨店(本社:大阪市北区、代表取締役社長 山口俊比古)、株式会社ラッキーアンドカンパニー(本社:甲府市湯田、代表取締役 望月直樹)と共同で、次世代ジュエリーデザイナーの育成と新ブランド創出を目的とした「ジュエリーブランドスタートアップ支援プロジェクト」を2022年9月に立ち上げました。百貨店と老舗ジュエリーメーカーが連携し、デザイナーの発掘からブランド立ち上げ、マーケットデビューまでを一貫して支援する取り組みです。

これまでに第1回(2022年)、第2回(2023年)を実施し、計12名のジュエリーデザイナーが市場デビューいたしました。2025年4月より始動した第3回では、新たに2社の開発メンバーが決定し、それぞれの価値観や美意識、時代感覚を反映した40種類以上のジュエリーが誕生しました。

そしてこの度、本プロジェクトの成果を広く紹介する場として、POP UP イベント「THE NEXT JEWELRY」(ザ ネクスト ジュエリー)を開催し、商品化したジュエリーの販売をスタートいたします。素材やデザインへのこだわりに加え、ジェンダーレスな視点やウェルビーイングな発想、日常に寄り添う美しさなど、今の時代を映し出す“新しいジュエリー”が一堂に揃います。本取り組みを通じて、才能あるデザイナーの挑戦を後押しするとともに、日本のジュエリー産業の活性化をめざしてまいります。

【プロジェクト概要】

高島屋および阪急阪神百貨店のバイヤーによる商品開発のサポート、ならびに商品開発にかかる費用(デザイン画、ジュエリーの金型やサンプルの製作、出店にともなう商品製作費用など)をラッキーアンドカンパニーが無償で提供するため、選考を経て採用された個人または企業は、初期費用の負担なく、ブランド立ち上げに挑戦することができます。

※第3回「ジュエリーブランドスタートアップ支援プロジェクト」の詳細については以下 URL からご覧ください

<https://j-lucky.co.jp/jb/>

※プレスリリース

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000999.000069859.html>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001087.000069859.html>

【ブランド開発メンバー2社、と商品(一例)について】 ※50 音順 ※価格は全て税込み価格

ブランド開発を担う意欲のある個人・企業を募集し、100件以上の応募の中から審査の結果、2社(株式会社 ECOTONE、合同会社 Uzuri)のブランド開発メンバーが2025年6月に決定しました。

【ブランド開発メンバー／株式会社 ECOTONE】

株式会社 ECOTONEが「つながりの中から、ウェルビーイングを共創する」プラットフォームとして運営するウェルビーイングメディア『Wellulu(ウェルル)』で紹介してきた人たちの中から、「ずっと一緒に身に着けたい」とウェルビーイングなジュエリーづくりへの思いをもつ9名が開発メンバーに決定しました。職業はアーティスト、絵本作家、会社員、僧侶など新鮮な視点でクリエートされたジュエリーが誕生しました。



赤木 円香 (あかぎ まどか)

株式会社 AgeWellJapan 代表取締役 CEO 兼 ジュエリーブランド運営

東京都渋谷区生まれ。慶應義塾大学卒業後、味の素株式会社に入社し、2020年にAgeWellJapan を創業。『Forbes JAPAN』の「世界を救う希望 100 人」に選出、日経ウーマンオブザイヤー2026 受賞。

リング 22,000 円 素材:SV ほか

祖母・母・私の三世代で、「どんなジュエリーなら三世代で身につけられるだろう？」と語り合いながらデザインしました。頑張るとき、踏ん張る瞬間、背中を押してくれるのは、いつも応援してくれる家族や大切な人の存在です。その“永遠につながる絆”を、手元にそっと宿せるようにと願いを込めました。



伊藤 東凌 (いとう とうりょう)

建仁寺派両足院 副住職

これまで国内外で延べ 20 万人以上に坐禅指導を行い、両足院拝観の新しい形態として現代美術を中心とした展覧会を行うなど、600 年以上にわたる歴史と伝統を現代に繋ぐ試みを続けている。2023 年には『Forbes JAPAN』の「Next100」、『Newsweek』にて「世界が尊敬する日本人 100 人」に選出。

ブレスレット 22,000 円 素材:SV ほか

このブレスレットは、人間の弱さや不完全さをそのまま包み込みながら、美しくあることをテーマに生まれました。あえて一周させない半円のラインと、その流れに紛れ込む一粒の異質な存在。「不完全な数珠」から着想を得た、整いきらない状態そのものを引き受けるデザインです。





伊能 美和子 (いよく みわこ)

ヨコグシスト®/株式会社 Yokogushist 代表取締役

ヨコグシストとして、境界を連結しながら、新事業創造を支援するイノベーションアクセラレーター、越境プロデューサーとして活動。琉球紅型の作品制作、ビジネスシーンでの和装を実践しつつ、カルチャープレナーとして、日本文化継承をめざす新プロジェクトを始動。

リング 66,000円 素材:SV

日本の伝統的な彫金技術「高肉彫り」の美を、現代の技術で甦らせたジュエリー。かつて刀装具を飾った職人たちが生み出した、立体的な彫りの技と風雅なモチーフを受け継ぎ、最新テクノロジーで再構築。リングには、桜と紅葉、流水を組み合わせた「流水雲錦文様」に着想を得て、過去から受け継がれてきた“和の記憶”を、今を生きる自分に重ねられるようデザインしました。



及川 美紀 (おいかわ みき)

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 理事

商品企画、マーケティング、営業などを経験し、2021年よりダイアログ・ジャパン・ソサエティの理事に就任。東京・竹芝にあるインクルーシブソーシャルエンターテインメント対話の森ミュージアムの運営をサポート。

ブレスレット 22,000円 素材:SV

チャーム(4種) 各 9,900円 素材:SV

大好きなものや、大切にしているものを身につけているだけで、幸せな気分になる。音楽や本、旅……自分を元気にしてくれる存在は、人それぞれに違う「お守り」なのだと思います。そんな感覚を、自分の一部として身につけられるようなブレスレットをめざしました。

※画像はブレスレットと、チャーム(1種)を組み合わせたものです



木村 仁星 (きむら にせい)

アーティスト/株式会社 Konnect-link 上席執行役員 CAIO

2022年にアーティスト活動を本格的に開始し、全国ツアーも実施。Web エンジニア、東京大学松尾研究室における AI コンサル、総合系コンサルティングファームを経て新規事業開発・AI/DX・システム開発を事業の柱とする企業の役員としての仕事もしながら、アーティスト活動も精力的に展開。

ブレスレット 71,500円 素材:K10YG ほか

「感謝」を目で見て触れられる、をかたちにしたジュエリーです。

感謝の気持ちは万人にとって普遍的に、且つずっと存在するものであってほしい。そんな願いを込めて、ジェンダーレス、且つ飽きのこないデザインをめざしました。





堂上 研 (どのうえ けん)

株式会社 ECOTONE 代表取締役社長／Wellulu 編集長

株式会社博報堂の新規事業開発におけるビジネスデザインディレクター、Better Co-Being プロジェクトファウンダーなどを歴任。ウェルビーイングメディア Wellulu(ウェルル)編集長。2024 年 10 月、株式会社 ECOTONE を立ち上げる。

ネックレス 44,000 円 素材:SV ほか

様々な表情をもつチェーンをひとつにつなげ、人と人、心と心の「つながり」を形。中央のリングに刻まれた言葉は、「To Be Is To Do.(存在することは、行うこと)」。哲学者カントの思想に由来し、行動してこそ人は自分自身となる、というメッセージを宿しています。



長島 あかり (ながしま あかり) / 東邦レオ株式会社 九段ハウス責任者

築100年の洋館「九段ハウス」の責任者(通称・女将)として、企業やブランドと連携した空間プロデュースに携わるとともに、子供向け自然探求型 ESD(持続可能な開発のための教育)プログラムや生態系研究など、都市と自然、人と人が交わる新たな社会価値の創出に挑んでいる。

ネックレス 33,000 円 素材:SV ほか

家族から受け継がれてきた愛情を、次の世代へと手渡して育んでいく想いをかたちにしたジュエリーです。母性と守りの象徴といわれるマザーオブパールを基盤に、未来へ踏み出す光をイメージしたサンストーン、そして子どもの誕生を祝う石を添えて、家族の歴史を重ねながら輝きが増していく構成にしました。それぞれが互いを照らしあい、唯一無二の家族のストーリーを紡ぎます。



まつざわ くみ / アーティスト・絵本作家

児童文学を執筆し、新美南吉童話賞や福音館書店「一日一話コンテスト」受賞。絵本「ちいさなみずたまり」を発表する傍ら、小林久実名義でペーパークラフトブランド kirifuda を運営。企業経営者 / アントレプレナーの「切り札」となるアート名刺やオリジナルカードを制作。

上)ネックレス 22,000 円 素材:SV ほか

下)ネックレス 88,000 円 素材:K10YG ほか

「こうしてほしい」という一方的な “WANT” ではなく、“I WISH you a good luck ”(うまくいくといいね)と、幸せを願い合う関係性をテーマにした2連ネックレス(別売り)。ターコイズとオパールが美しく煌めきます。重ねづけも、大切な人とシェアするのも楽しめるデザインです。





山本 智美（やまもと ともみ）／ 株式会社マイナビ 取締役 常務執行役員

1994年、毎日コミュニケーションズ(現・マイナビ)に入社。営業、編集などを経て、紹介事業の立ち上げから、長年、事業責任者として組織開発に携わる。2025年からサステナビリティ・トランスフォーメーション推進室室長。

ネックレス 38,500円 素材:SV ほか

身につけているだけで、自然エネルギーと繋がり、エネルギーチャージできるようなジュエリーにしたい。そんな想いから生まれました。自然を表現した、不定形ながら調和して連なる輪に、真珠とカラーストーンを組み合わせ、上品さと遊び心のバランスを大切にしています。「眼鏡かけ」としても使える実用性を備え、日常のあらゆるシーンで“自分を整える相棒”として活用していただければ光栄です。



【ブランド開発メンバー／合同会社 Uzuri(ウズリ)】

私たちがめざすのは、アフリカのエッセンスとクワイエットの美学を融合させた、新しいものづくりです。アフリカには、豊かな天然資源、文化・歴史、そしてクラフトマンシップがあります。私たちはそれらをつなぎ、プロダクトに落とし込むことに取り組んでいます。

製造業は、年齢・性別・学歴を問わず参画しやすく、雇用吸収力の高い産業です。雇用機会不足に直面する同大陸において、とりわけ重要な役割を担う領域だと捉えています。Uzuri は「機会をすべての人へ」を掲げ、活動を通じて現地の雇用機会を広げ、そこから生まれる選択肢を増やすことをめざしています。



山岸 成（やまぎし なる）

合同会社 Uzuri（創業者/代表）

幼少期をケニアで過ごし、アフリカとの縁を持つ。

大学在学中に同国を再訪。現地のものづくりが持つ可能性と課題を目の当たりにし、2023 年に合同会社 Uzuri を設立。「アフリカのエッセンスとクワイエットの美学の融合」をコンセプトに、現地の職人・ブランド・アーティストとパートナーシップを結び、生活雑貨・アート・ファッション領域における商品開発、コラボレーション、輸入販売を行う。

ネックレス:39,600円 素材:SV

モチーフにしたのは、アフリカのサバンナを象徴する野生動物、“Big Five”の足跡。身につけるたび、野生動物の MOYO(スワヒリ語で「命・魂」)を感じられるジュエリーを。そんな細やかな願いを込めたネックレスです。



以上